

# 新年を語る

会派等の抱負

◎幹事長  
○副幹事長

## 「としま未来」実現に向かつて!

### 自由民主党豊島区議団

平成18年、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。昨年9月の衆議院選挙で自由民主党は、「改革を止めるな」のキャッチフレーズのもと、歴史的な大勝利をおさめることができました。おかげ様で東京10区においても、小池百合子環境大臣が、皆様から圧倒的なご支援を頂きました。10月末には第三次小泉「改革続行内閣」がスタートしましたが、われわれ自由民主党は、今後とも国民の皆様のご期待に応えるべく、大胆に日本の改革を進めてまいります。区政においても、自由民主党豊島区議団は、高野区政を支える最大派として引き続き地域の諸課題に真正面から取り組み所存です。少子高齢社会の進展とともに、本格的な人口減少社会が到来します。定住人口社会にいかに対応し、地域の活力を高めていくか。東京のなかで豊島区がどのような役割を担っていくか。都市間競争はますます激しくなる一方です。今こそ豊島区の新たな価値と魅力を創造し、発信していかねばなりません。区政の構造改革を実現し、高野区政の経営戦略である文化政策、都市再生、健康政策を強力に推進していく必要があります。その一環として、豊島区は昨年の9月、全国に向けて「文化創造都市宣言」を行い、11月23日には記念式典が盛大に挙行されました。文化を基軸として豊島区の新たな個性を創りあげていく足がかりとなった、一大イベントであったと思います。また、都市再生の面でも昨年は、長年の懸案であったビッグプロジェクトが次々と実現に向けて動き始めました。安全で快適な、個性と活気にあふれる街並が大きく広がることを期待されます。しかし、その一方で区財政は引き続き極めて厳しい状況にあります。「行財政改革プラン2004」では、事務事業の体廃止や見直しなど、区民の皆様には少なからぬ負担をおかけすることとなりましたが、新たな財政需要などを含めると、平成21年度までの4年間で依然として80億円を超える財源不足が予想されています。身の丈に合った持続可能な財政構造を実現するために、「プラン2005」に取り組みざるを得ないのが現状です。痛みを伴う新たな提案も示されるなか、私たち自由民主党豊島区議団は、何よりもまず行政自身の内部管理コストの削減に取り組むよう区民の皆様のご理解とご協力を求めています。民間にできることは民間に、「スクラップ・アンド・ビルド」を徹底して安心安全のまちづくりや子育て支援、次代を担う小学生のための教育環境の整備、高齢者や障害者を持つ方々への施策の充実等、愛する豊島区のために、たとえ与党であっても遠慮なく物を言います。私たち自由民主党豊島区議団は、これから高野区長とお互いに切磋琢磨しながら、未来に向けて歩み続けてまいります。区民の皆様のご理解とご協力を、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

## 安全・安心の社会構築に向け!

### 公明党豊島区議団

新年あけましておめでとうございます。昨年7月の東京都議選で公認候補全員当選を果たし、さらに9月の衆議院選挙では、比例区では過去最高の8万票を獲得し、大勝利することができました。いずれも議員、支持者の皆さまが、炎天下のなか、血のなじむような献身的なご支援を寄せてくださった賜物です。区は昨年11月、初の試みである防災サミットを開催いたしました。12の区市町村が一堂に会し、それぞれの都市が災害にあった時はお互いに助け合うネットワークが築かれまし。都市間共助とあわせ「自らの街は自らを守る」という、自

新年あけましておめでとうございます。昨年7月の東京都議選で公認候補全員当選を果たし、さらに9月の衆議院選挙では、比例区では過去最高の8万票を獲得し、大勝利することができました。いずれも議員、支持者の皆さまが、炎天下のなか、血のなじむような献身的なご支援を寄せてくださった賜物です。区は昨年11月、初の試みである防災サミットを開催いたしました。12の区市町村が一堂に会し、それぞれの都市が災害にあった時はお互いに助け合うネットワークが築かれまし。都市間共助とあわせ「自らの街は自らを守る」という、自



## 活力のある豊島区政をめざして

### 民主区民豊島区議団

新年明けましておめでとうございます。日頃より私ども民主区民豊島区議団へのご理解、ご協力に心より感謝申し上げます。大企業の一部には業績回復の兆しも見られますが、中小企業や個人商店等を取り巻く環境は依然厳しい状況が続いており、豊島区の財政事情も同様です。区としても民間企業同様の厳しさや競争意識を持ち、更なる内部努力の徹底を進めることはもちろんですが、行政財産の売却や僅かな支出削減での財政再建策は、もはや限界に近づいています。平成12年4月に豊島区は地方分権一括法の施行を受け、基礎的な地方自治体として新たな歩みを始めました。その際、東京都と23区の間で財源配分の課題が積み残されました。それが、主

要課題です。小中学校の改築経費や清掃事業移管に係る諸問題などが、5年も経過した今、いまだに東京都との間で解決されずに残っています。都と区の財政制度の根本的な見直しを進め、福祉や教育、その他必要な施策に必要な予算を無駄なく配分できるよう、本年も引き続き努力してまいります。会派の基本方針であります①真に区民の皆さまのための要請に応えること②効率的で質の高いサービスを提供すること。を引き続き重点施策とし、普通の人が普通に考えておきたいと思うことを一つずつ解決すること、健全で活力のある豊島区政を築いてまいります。ご支援よろしくお願いたします。



## 「たしかな野党」として 眞の改革を進めます

### 日本共産党豊島区議会議員団

新年あけましておめでとうございます。今、政治は改革と称し、サラリーマン増税や消費税増税、年金や介護、医療改悪と、生活をおびやかすものばかりが次々へと目白押しです。これでは、くらしも景気も良くなるはずがありません。また、憲法9条を改悪する動きも強まっています。豊島区でも、昨年に次ぐ「改革プラン2005」で、

いっそうの区民サービス低下と負担増が進行中です。このような政治は、やめさせなければなりません。私たちは、「たしかな野党」として、税金の使い方を要する「眞の改革」を進めて、区民が主人公の豊島区の実現をめざします。これまでに以上、みなさまの要望実現のため全力で取り組んでまいります。本年もどうぞよろしくお願いたします。



## 豊島区民の皆様へ 無所属 ネット

1. 日野克彰です。合理的政策をめざします。私の活動等は、発行の報告の他、ホームページ www.hino-katsuki.com・ブログ http://dhatenare.jp/hino-katsuki/をご覧ください。

2. 水谷泉です。さまざまな声を拾って、解りやすい情報の発信をします。毎日の活動は、http://izumi.sekizusaha.net/ http://dhatenare.jp/sei-katsushanet/をご覧ください。



## 人々にやさしい いきいき豊島区をめざして!

### 社会民主党

行財政改革が進み、区民サービスが変化しています。一人一人が大切にされる豊島区の実現のために、多様な声の反映、わかり易い区政をめざして、今年もさらに努力してまいります。



## 議会体質の是正なくして 財政再建は不可能

### 豊島行革一〇番

昨年度の議会の無駄遣い約8千万(①領収書非公開の政務調査費②議員の費用弁償③附属機関の議員報酬)。自らの標を正せない議会体質に行政の無駄遣いのチェックは期待できない。

